

夢をアイデアに

1 はじめに

夢アイデアの募集はこれまで12回行われ、617にも上る作品が階層・属性を超え提案されている。私自身も四度応募させていただき、多くの夢あふれる作品に出会えた。

今回の謳い文句は“夢のような話を本気でしよう”だ。先日、過年度の作品集を読んでみた。街が楽しくなる仕掛けや課題解決策への糸口になった作品とともに、出会った方々の記憶も蘇る。例えば、“羊・峠 eco プロジェクト”や“思い出ナビ”など、うまく工夫しながらカタチとなり、市民権を得ている事例があった。その他、今の時代に同化しうる作品もあり、命を吹き込み再登場させ、続編を本気モードで語るのも楽しいのかも知れない。

ところで、最近、「地方自治体の消滅」のように儚い話題もある一方で、懐かしい未来へ夢を馳せた「田園回帰」の動きもあり、今後の社会構造を見定める上で興味深い限りである。

そこで今回、新旧の夢が(命を宿し)Idea(カタチ)となり認知度を高め、社会を支える仕組みをイメージしつつ『夢をアイデアに』という風変わりな提案をした。 idea の語源は見られるもの…ものの姿、カタチ

2 夢 儚にしない

これまでの提案や交流会で浮かび上がった課題から今後の展開を探った。規範に拘らず、社会を変えようとする多彩なフロンティア魂が含まれている夢からカタチへの枠組みが見いだせれば魅力度倍加
どういう舞台で何を演じ、そして何を残すか

➡ 夢で終わるにはモットイナイ
(だから、夢に命を注ぎカタチある展開へ)

3 これからの社会に必要なこと、望ましい社会像

せまる人口減少、少子高齢化時代を受け、「我が国が元気に継続しうるには、すべての人材が、それぞれの持ち場で、もてる限りの能力を生かせる「全員参加」が必要(安倍首相談)」から推察されることは以下の事項であろう。

～みんなが幸せに暮らせるキーワードは

「人の繋がり」、「多様性」、「やり甲斐」

人の繋がり(交流・連携)が新しい価値を生む源泉となる

多様な主体の参画が未来を支える

公共的価値の高い活動域への支援が地域社会を動かす

～これらにより表現される望ましい社会像は

地域の魅力づくりを支援する社会【経済】

連携・交流による富と文化の醸成（ソーシャル・ジ・ヌ）

例：地域の宝磨きを基に人・物の交流による地域活性化支援

ダイバーシティとインクルージョンにより育まれる社会【社会】

多様な階層・属性が支える地域環境の維持へ

例：協働プログラムの提案、人材派遣を通じた社会貢献活動（地域の自立に向けたコーディネーター）

社会貢献活動に“プロボノ”を活かす仕組み【環境】

リタイア層による生活インフラの見守り活動

例：防災に着目した道路や河川施設のライブラリーや性能評価

（注）ダイバーシティ：性別、年齢、能力等によって構成される多様性

インクルージョン：ダイバーシティ社会を意識・理解して共存する様

プロボノ：仕事で培った経験やスキルを活かして取り組む社会貢献活動

4 夢アイデアを活かそう

行政、市民、企業をつなぐ友好ツールとして

コミュニティ・デザインを活かす知見として

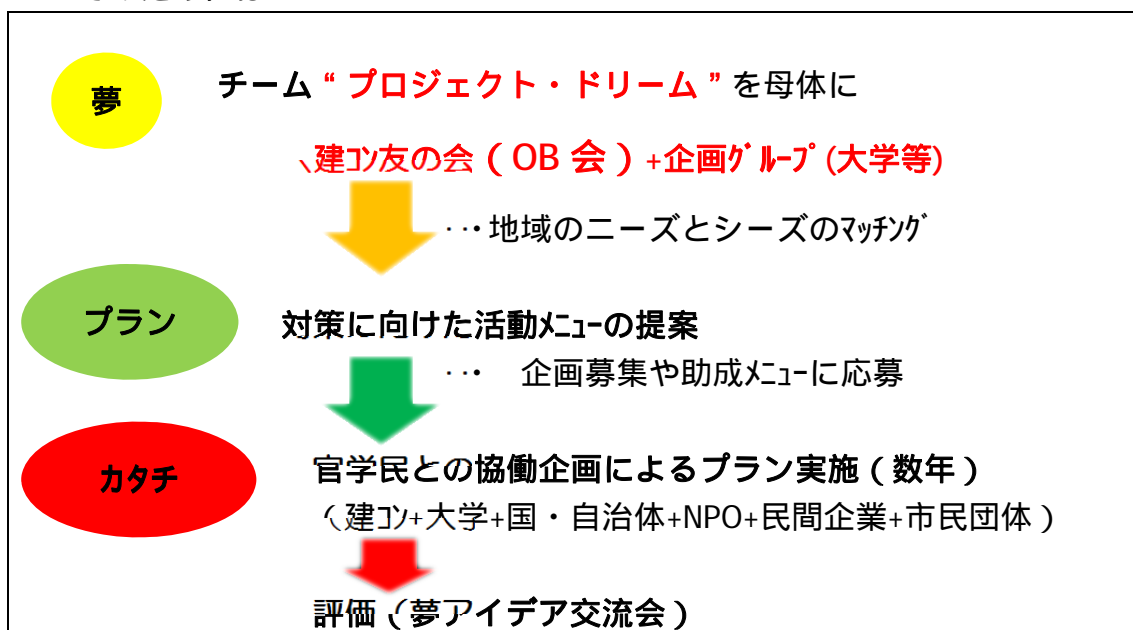
人がつながる仕組みをつくり、地域を変える展開

地道な連載広報活動（実施自治体広報紙）を継続

企業～NPOで「日本パートナーシップ大賞」獲得へ

試行を重ね市民権を得る展開へ

そのためには



5 具体例とそのイメージ（チーム「プロジェクト・ドリーム」が支援します！）

例 1 地域（伝統・産品）の文化を伝えよう！

地方を元気にするプロデューサー役に

イメージ（1）地域内外のファン獲得と経済循環

《世界遺産「熊野古道」と道普請》

2010年9月台風12号の被害にあった世界遺産「熊野古道」をフィールドに“復旧支援バスツアー”企画。コンセプトは「ボランティア活動を通じ復興の手伝いをし、自分の言葉で被災を語れるようになること」。熊野古道をよく知る案内係が主催者と実際に被災した現地を歩き、かつての姿を取り戻そうという試み。



例 2 次世代に夢を伝え、体験させよう！

ワークショップ（体験学習）を導入し、地域を育てるプロデューサーとして

イメージ（2）自然（川）からの恵み

- ・小学生～大学生の研究フィールドと教材の提供



例一3 地元の生活インフラを共助で守ろう！

ダメージにより、手薄な人材を補完する見守り活動のサポート役として

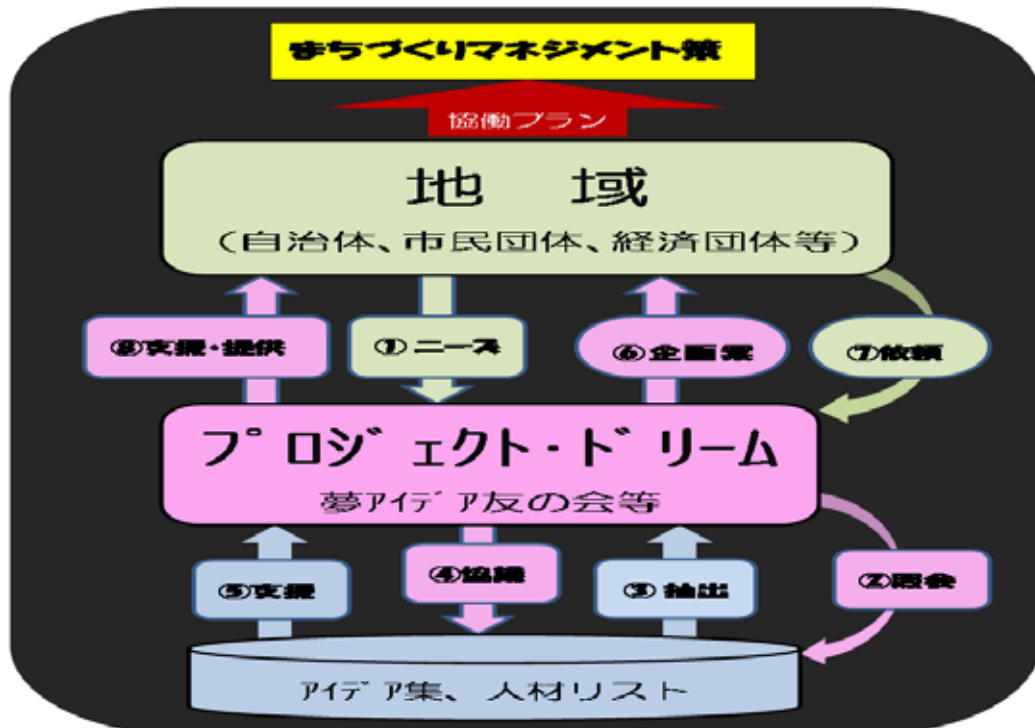
イメージ（3）ジャンルを超えた見守りチームの育成

- ・地域資産を住民に加え他地域からの関心層によりサポート
- ・建設業はじめ様々な企業との連携企画（CSR的意味合い）



石橋の調査と
清掃美化

6 仕組みと具体的な編集案



地域からのニーズに個々のアイデアを照合・編集し、多彩なカタチにするロングテール方式（小さな施策で広い需要の掘り起こし）で進める。

- (1) 地域イベントを盛り上げ経済効果を生む ()は提案回番号
 デココDE観光(5),おもてなしカット(12),福岡京築～大分のろしルー(12),
 思い出NAVI(6),夢のゴールデンカット大作戦(3) etc
- (2) 地域に力と次世代に希望を与える
 ITと環境教育(8),三位一体(1),高齢者だからできる夢づくり(12),
 身近な歴史とみちづくりの夢(2),時間がゆっくり流れる不便なまち(2),
 きっず日本庭園(10),玄界海道&唐津街道(9) etc
- (3) 地域による公物管理に美味しい味付けを施す
 屋根のネットワーク(8),食べられる公園(6),歩道が庭(11),羊・ヤク ecoプロジェクト(6)
 みんなで遊べるふる里の水辺づくり(2),みんなの大淀川(11) etc